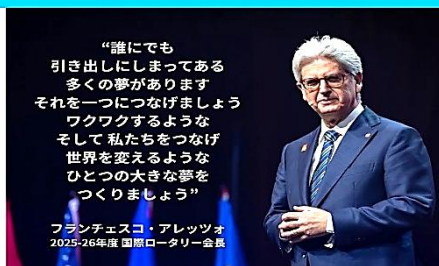


2025-26年度 RI会長



●地区の運営方針

UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

2025-26 年度国際協議会スピーチで、『UNITE FOR GOOD (よいことのために手を取りあおう)』のメッセージを発信致しました。

そしてクラブや地区が独自のテーマやメッセージを作成するのではなく、一つのボイスで一貫した取り組みが行われるよう目指すものとします。

●私たちのメッセージ

クラブの目標やスローガンなどの考え方として

『よいことのために手を取り合おう』

そのためにクラブとして〇〇をします

効果的で説得力のある方法でストーリーを伝える
全員が一貫性のある統一されたメッセージを使用

行動計画に沿って一緒に活動することを呼びかける
今年度のメッセージを活用しインスピレーションを与える

クラブと地区のコミュニケーションに会長メッセージを組み込み、知名度向上を図る

ロータリーがどのような団体でどのような活動をしているか

理解が深まり入会の関心が高まる

革 新

ロータリーも現代に合わせて進化しなければならない

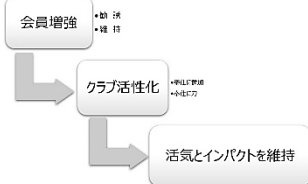
『すべてを同じままに保つにはすべてを変えなければならない』

2025-26年度RI会長メッセージ

会員増強・クラブ活性化

最優先事項 最大の課題

会員増強と活性化は革新、継続性、パートナーシップの3本柱



継続性

前任者の努力を途切れることなく継続
単年度制度は努力を分散させる。

パートナーシップ

各団体と協力 職業や考え方の多様性を取り入れ質の高い会員を惹きつける

柔軟性

新しいクラブ作り、考え方

後継者育成計画

クラブは成長か？衰退かのいずれかで後継者の育成が重要

【会員増強】

クラブ会員増強委員長 対象増強維持勉強会

3年計画純増100名(2024-26年)

2200名から2300名へ(ローターアクト150名)

柔軟性をもった新しいクラブ設立(分野・関心特化型など) ※クラブの種類、形式・モデル参照

【クラブ活性化】

若い会員(入会3年未満)向け職業奉仕セミナー
いまこそ仕事の話をしよう

～語らずにいた仕事のことを～

2025年11月1日17時開会 会場ベルヴィ武蔵野

若い会員向け 交流会

【ポリオ根絶】

ポリオ根絶活動・運動推進

ポリオ・プラス・ソサエティ(P.P.S)

ポール・ハリス・ソサエティ(P.H.S)の取り組み
を続ける

大口寄付者を別途募る

マンダラチャート

目標達成のためのツール

遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画
遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画
遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画
遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画
遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画
遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画
遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画
遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画
遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画
遠 達	現 状	情 報	リスティング	近 期 目 標	中 期 目 標	大 目 標	計 画

●3年間の目標

3-Years Rolling Goals

RI 理事会は活動や目標

の継続性を重要な課題

目的

クラブの発展と活性化

RIは『3年間の目標』のキーワードとして次の事項
を挙げています。

- 1、継続性の文化を醸成する
- 2、持続可能な勢いを構築する
- 3、重要な項目の測定を行う
- 4、SMART ターゲット
- 5、RI と目標との整合性をとる
- 6、会員の参加を促す(これが成功の鍵)

SMART とは

Specific (特別な)

Measurable (測定可能な)

Achievable/Agreed to (達成できる)

Realistic/Result-oriented (現実的な)

Time-framed (達成日 Goal attainment date が決まっている)

浦和ロータリークラブ発行『ロータリーの基礎知識』

岩渕パストガバナー翻訳

●ロータリーコーポレートカード

クラブ役職者の方にお持ちいただける

経費決済カード

会 長 横溝 一樹をよみとく

入会10年目

2025-26年度 大宮西クラブ 第63代会長

・奉仕と親睦を大切にすべての会員が奉仕に関われる1年を目指す

・奉仕に参加することは貴重な体験を生み出します

その環境作りが執行部の役割、そのための第一歩が『 knowing things』

1、クラブを知る

2、他クラブを知る

3、ロータリーを知る

会長運営方針は計画書P24-25に掲載

